



ゆかりびと

第 14 回

夢はプロゴルファー

みんなに愛される選手になりたい

宇都宮文星女子高校3年

齋藤 愛桜 さん



「全英がんばるぞ!」大会前にかわいい笑顔で取材に応じてくれたのは、県勢初の快挙を成し遂げた齋藤愛桜さんです。愛桜さんは、6月に開催された「ザ・ロイヤルジュニア」で初優勝し、女子アマ界では世界最高峰に位置付けられる「全英女子アマチュアゴルフ選手権」へ唯一の日本人選手として出場しました。愛桜さんの父・優希さんは、丸山茂樹プロや申ジエプロなど一流ゴルフアターのプレーを支えたこともある現役プロキャディ。そんな優希さんの影響で、小さい頃からプロゴルフトーナメントを見てきた愛桜さんは、小学6年生で本格的にゴルフを始めました。

高校進学の際、同世代のプレイヤーは、県外の名門高校に進学したと言います。そんな中、自宅から通える高校を選択したのは、地域のゴルフ環境が気に入っていたから。「矢板市は30分圏内にたくさんさんのゴルフ場があり、アップダウンがなくプレーしやすいコースが多い。ジュニアゴルフアターの料金設定があるなど、環境が整っている」そう話す愛桜さんの普段の練習場所は、もっぱら「ゴルフ練習場ウイング」。幼い頃から通っていることもあり、常連の皆さんにかわいがっていただき、毎回、和気あいあいとした雰囲気の中で練習ができていると言います。地域の皆さんに見守られ、母の手料理を食べながらゴルフに専念できる高校生活を過ごしたことも、愛桜さんの成長を支えていたようです。

将来の夢は、プロゴルファー。尊敬する韓国の申ジエ選手のように、みんなに愛される選手になりたいと話す愛桜さん。「私が活躍することでジュニアゴルフアターの環境をより良いものにできれば」とさらなる高みを目指しつつ、ジュニアゴルフ界をけん引します。

Editor's Note 編集後記

▷矢板中央女子バスケ部が優勝杯奪還!集合写真撮影での掛け声は「めんたいこ〜!」の顔です。なるほど!今年のインターハイの会場は北九州。いっぱいめんたいこ食べてがんばって来てくださいね。若いっていいなあ(DYC)

▷「栃木ゴールデンブレーブス野球教室」の取材に行ってきました!真夏日でしたが暑さに負けず、プロ野球選手に憧れて一生懸命練習する小学生のきらきらとした目がまぶしかったです。夢に向かってがんばれ!(あ)